

国語(第2回)

		得点率 (%)
1 説明文	問一	53.1
	問二	48.6
	問三	54.1
	問四	90.0
	問五	27.4
	問六	79.1
	問七	93.1
	問八	20.0
2 物語文	問一	44.1
	問二	92.9
	問三	70.4
	問四	94.7
	問五	72.9
	問六	84.8
	問七	61.8
	問八	77.1

合格者最高点 90
合格者最低点 49

1

出典：阿部彩『弱者の居場所がない社会』

問一 1 頁上段 1 行目傍線 (1) 「社会的排除」の意味を問う問題です。26 行目から 28 行目までの段落の語句を用いて、「労働市場から追い出し、社会の仕組みから脱落させ、人間関係から遠ざけ、さらに人の自尊心を失わせて、徐々に社会から切り離す」というようにまとめると正解となります。大きく外れているわけではありませんが、必要な要素が少し足りずに加点されない答案が多くあり、得点率は約 44% でした。

問二 1 頁上段 1 行目傍線 (2) 「貧困」の意味を問う問題です。解答に必要な「生活水準を保つために必要なモノ」という部分が欠けている答案が散見されました。得点率は約 49% でした。

問三 1 頁下段 56 行目 にあてはまることばを選ぶ問題です。当該箇所の後には、被災者だけでなく社会全体に関する不都合が理由とあがっていますので、答えはエの不幸です。誤答としてはイが目立ちました。得点率は約 54% でした。

問四 2 頁上段 88 行目傍線 に入るひらがな二字の語を答える問題です。直前に「至難の」とありますので、答えは「わざ」です。大変よくできていました。得点率は約 90% でした。

- 問五 2頁下段102行目傍線(5)「社会の仕組み」とありますが、本文全体を通して筆者は社会の仕組みをどのような構造からどのような構造に変える必要があると主張しているのかを問う問題です。1頁下段64行目以下と2頁下段110行目以下の2点を利用して解答を作成することになりますが、参照すべき箇所がかなり離れており、かつ、字数も長いので、やや難しかったようで、必要な語句が足りない答案が多くありました。得点率も約27%にとどまりました。
- 問六 接続詞を選ぶ問題です。Aは直後に「会社をクビになる」という具体例が続きますので、具体例を導く接続詞エ「たとえば」が入ります。Bは直前に「会社をクビになったケース」、後には「失業が長引けば」とあり、付け加えられていますので、アの「さらに」が入ります。Cは後に、「もともと」社会の底辺にある人間の問題にふれていますので、根本的なことを述べるときに用いるウ「そもそも」が入ります。Dは前に「被災者への惜しめない支援が届けられる」、後には「災害弱者とそうでない人々の格差は明らかになっていく」というように、良い事から好ましくない事態へ変わりますので、逆接のイ「しかし」が入ります。よくできていました。誤答としては、Aをア、Bをエとしているものが見られました。得点率は約79%でした。
- 問七 漢字の書き取りの問題です。大変よくできていて、得点率は約93%でした。「同窓」「専門」が書けていない答案がやや目立ちました。
- 問八 本文の内容に合致するものを答える問題です。この文章は災害が人々にもたらす影響は社会的弱者がより甚大であるということを述べており、特に筆者は、災害の大きさそのものではなく、人々がおかれている社会的な立場を強調しています。従って、エが正解です。難しかったようで、得点率は20%でした。

2

出典：名取佐和子『君の卒業式』

- 問一 4頁上段8行目傍線(1)「いたずらに潰してしまったこと」を具体的に説明する問題です。「犬を飼いたいと香澄がねだった時に、弘美が真剣に検討せず、すぐに飼わなかったこと」が正解ですが、「具体的に」という指示に合わず「犬を飼う」ことに触れていないもの、「判断を渋った」を「断った」とするなど、本文の内容からややずれているものも多く見られました。得点率は約44%でした。
- 問二 弘美が香澄の部屋を片付けられなかった理由を考える問題です。44行目に「そばにいてことなんだ」とあるように、死後も香澄のそばにいたいという気持ちがありますので、解答欄にはその逆の「遠ざかる」が入ります。ほとんど受験生が正解で、得点率は約93%でした。

- 問三 5頁上段 66行目傍線(3)「途中で折れ曲がった」ことの原因を問う問題です。69行目からの先生のことばを踏まえ、「香澄のクラスメイトたちが、香澄の死後、香澄に胸を張って報告できるように成し遂げたそれぞれの課題を香澄の両親に報告するため」といった内容が正解となります。全体的にはよくできていましたが、主語がないもの、「迎」のつくりが一画多く「卯」のようにになっている答案が目立ちました。得点率は約70%でした。
- 問四 5頁上段 92行目傍線(4)「みんなひどい」とありますが、この弘美の心中を最もよく表現している一文を探す問題です。99行目の「香澄のいな」で始まる文が正解の一文です。大変よくできていました。得点率は約95%でした。
- 問五 5頁下段 101行目傍線(5)に入るひらがな二字を問う問題です。「あさはかな」の「はか」が正解です。概ねよくできていました。得点率は約73%でした。
- 問六 「声」を用いた慣用句の意味を問う問題です。きわめてよくできていました。得点率は約85%でした。
- 問七 空欄にふさわしい語を選ぶ問題です。Aには子どもが親の手のかからない段階に入っている事例が後に来ますので、エ「すでに」が入ります。Bにはアルバムが香澄の死によって終わっていたことを述べる文脈ですので、イ「唐突に」が入ります。Cには香澄の死後クラスメイトたちが春山家に行かなくなったことを表す、ア「あっという間」が入ります。Dには弘美が立ち上がる様子なので、ウ「おもむろに」が入ります。誤答としてはBとCが逆になっているものが多く見られました。得点率は約62%でした。
- 問八 本文の内容に合致するものを答える問題です。この文章の主眼は、弘美が後ろ向きの悲しみから脱しつつ、香澄の思い出とともに生きていく気持ちになったことです。したがって、正解はエです。よくできていました。得点率は約77%でした。